



2026年3月

TOKYO CUSTOMS NARITA AIR CARGO SUB-BRANCH
東京税関成田航空貨物出張所

成田空港貨物取扱量

総取扱量が24ヵ月連続で増加

概要

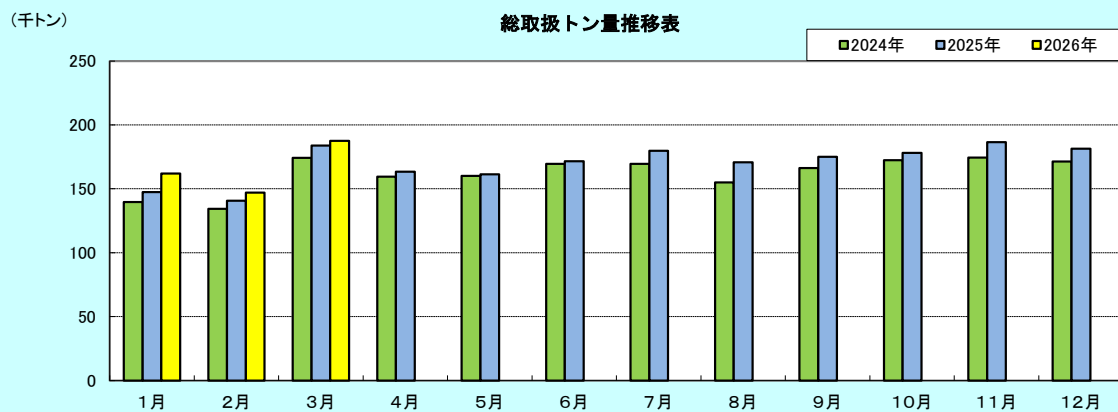
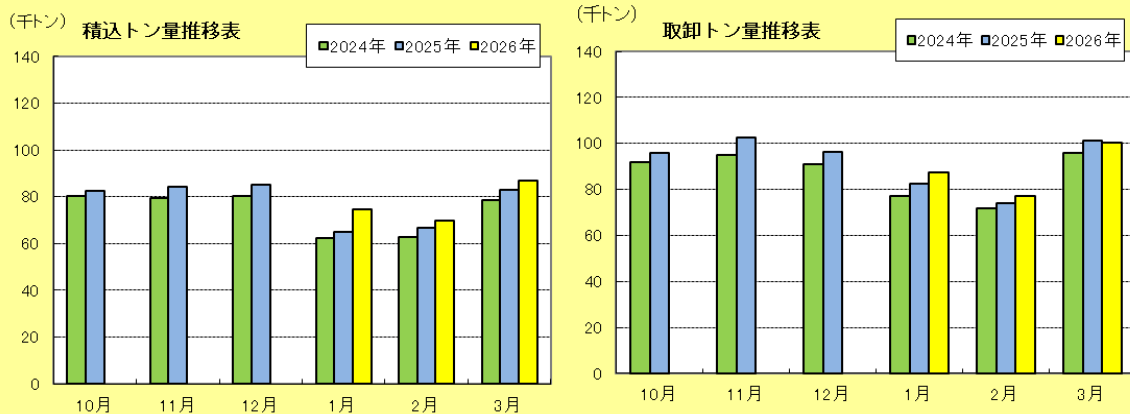
2026年3月の成田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量 187,419トン (対前年同月比 1.9%増)

積込量 86,992トン (同 5.0%増)

取卸量 100,427トン (同 0.6%減)

となり、対前年同月比でみると、総取扱量、積込量はいずれも24ヵ月連続でプラスとなったが、取卸量は24ヵ月ぶりにマイナスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関（成田航空貨物出張所）の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関成田航空貨物出張所通関総括第2部門（TEL0476-32-6116）までお願いします。



地域別通関動向

● 輸出量

成田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 19,274トン(対前年同月比 7.2%増、シェア 34.6%)

その他地域通関 36,351トン(同 9.5%増、同 65.4%)

となり、成田地域通関分は2ヵ月ぶりに、対前年同月比がプラスとなった。

● 輸入量

成田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 56,105トン(対前年同月比 1.4%増、シェア 84.6%)

その他地域通関 10,251トン(同 1.7%増、同 15.4%)

となり、成田地域通関分は6ヵ月連続で、対前年同月比がプラスとなった。



仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 31,367トン(対前年同月比 0.9%減)

取卸量 34,071トン(同 4.4%減)

となり、積込量、取卸量は共に10ヵ月ぶりに、対前年同月比がマイナスとなった。

(総取扱量に対するシェア34.9%)



生鮮・ドライ取卸貨物動向

2026年3月の成田空港で輸入された貨物(成田地域通関分)を生鮮貨物、ドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 5,332トン(対前年同月比 18.9%減、シェア 9.5%)

ドライ貨物 50,773トン(同 4.1%増、同 90.5%)

となり、ドライ貨物は6ヵ月連続で、対前年同月比がプラスとなった。

生鮮貨物は、果物は増加(対前年同月比42.6%増)したものの、野菜等(同42.8%減)、植物(同10.7%減)等の減少により、対前年同月比は8ヵ月連続でマイナスとなった。

成田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2026年3月			2025年3月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
成田空港輸入貨物量	56,105	101.4%	100.0%	55,349	104.8%	100.0%
生鮮	5,332	81.1%	9.5%	6,574	97.1%	11.9%
ドライ	50,773	104.1%	90.5%	48,775	105.9%	88.1%